

ひたちなか市ボランティア通信

2019年8月号

発行:ひたちなか市ボランティア活動センター

住所:ひたちなか市西大島3-16-1(ひたちなか市社会福祉協議会内)

TEL:274-5135 FAX:275-0606

市社協ホームページアドレス:<http://www.hitachinaka-syakyo.or.jp/>

ボランティア活動センターメールアドレス:hnsa-vc@hitachinaka-syakyo.or.jp

ボランティア活動センターFacebook

ボランティア活動センターブログ:<https://hitachinakavc.wordpress.com/>

ボランティア活動センターTwitter:<https://twitter.com/hitachinakavc>



わくわくドキドキバーベキューボランティア募集



【日 時】 9月7日(土)10:00~13:00 予定(準備片付け含む) ※雨天実施

【場 所】 マルトバーベキュー

大洗シーサイドステーション店 大洗町港中央 11-2

【内 容】 障がい者のバーベキューにおいて、参加者との交流や運営補助をして頂きます

【締 切】 令和元年8月16日(金) 先着順

【申込み・問合せ】 市社会福祉協議会 地域福祉係

電話:274-5135 FAX:275-0606

ボランティア養成講座「点字講座」受講生募集

指で触れて読む文字「点字」についての理解と、ことばを点字に翻訳する「点訳」の技術を学ぶ講座です。

【期 間】 9月13日(金)~令和2年2月14日(金)まで
第2・第4金曜日 全10回(12月・2月は第2のみ)

【時 間】 9:30~11:30(初回のみ9:15から)

【場 所】 市総合福祉センター2階 身体障害者福祉センター

【受 講 料】 無料(※テキスト代648円・点字器1,300円は自己負担)

【募集人数】 15名

【募集期間】 8月1日(木)~15日(木) 平日9:00~17:00 平日のみ受付

【申込方法】 テキスト代と共に、市社協2階身体障害者福祉センター窓口、
那珂湊総合福祉センター(しあわせプラザ)窓口に申込み下さい。

【問合せ先】 市社協 身体障害者福祉センター 電話 274-3241



ファミリー・サポート・センター協力会員募集

あなたの力が必要です！

子育ての手助けをしてほしい人、高齢の方・心身に障がいのある方(利用会員)と、そのお手伝いができる方(協力会員)をつなぎ、会員同士で支えあう活動を行っています。

【活動内容】

- ・高齢の方の、お部屋の掃除機かけ
- ・高齢の方の、料理の下ごしらえ
- ・お子さんのお預かり
- ・お子さんの保育園へのお迎えなど…



子どもが好き！地域の役に立ちたい！
そんな方、お待ちしております！

※子どもは小学6年生まで

【活動費】 1時間 700円

【条件】

20歳以上のひたちなか市民、心身ともに健康な方

※特別な資格は必要ありません

【活動時間】

午前7時～午後9時の間で、ご都合の良い時間帯

※年末年始(12月28日～翌年1月5日)は除く

【登録・問合せ】 ひたちなか市ファミリー・サポート・センター(社会福祉協議会内)

〒312-0041 ひたちなか市西大島 3-16-1 電話 274-5135

受付時間 8:30～17:30(平日)



要約筆記入門講座 受講生募集

「要約筆記」とは、話の内容をその場で文字にして、聴覚に障がいのある方(中途失聴・難聴)に伝えることであり大切なコミュニケーション方法となっています。話の要点を瞬時に聞き取り、ノートやパソコンを使って、分かりやすく伝える方法を学びます。普段の生活にも役に立ちます！

【実施期間・日時】 8月21日～9月25日(全6回) 水曜午前10時～12時

【場 所】 市総合福祉センター(西大島 3-16-1)

【募集人数】 15名

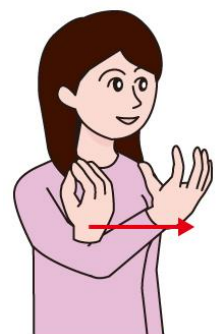
【申込み・問合せ】 市社会福祉協議会 地域福祉係

電話:274-5135 FAX:275-0606 Eメール:hnsha-o2@chic.ocn.ne.jp

令和

の手話表現って？

〈解説〉花のつぼみがゆるやかに開き、やがて花びらが環(わ)となった指先からふくよかな薫りをはなち、和みゆくさまを表しています。
〈動作説明〉指先を上に向けて5本の指をすぼめた片手を、胸の脇に出し、前に動かしながら指先を緩やかに開く。



助成金のお知らせ

大和証券福祉財団

令和元年度(第26回)ボランティア活動助成募集

- 【対象】 高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動、地震・豪雨・台風による大規模自然災害の被災者支援活動に助成します。
- 【応募資格】 ボランティア活動を行っているメンバーが5名以上で、かつ営利を目的としない団体
※平成28年度以降(第23回～25回)の受贈団体は、応募資格がありませんが、それ以前の助成を受けた団体の応募制限はありません。
※大規模自然災害とは、「東日本大震災」「平成28年熊本地震」「平成29年7月九州北部豪雨」「大阪府北部地震」「平成30年7月豪雨」等
- 【助成金額】 上限30万円(1団体あたり)
- 【応募期間】 令和元年8月1日(木)～9月15日(日)※当日消印有効
- 【問合せ先】 公益財団法人 大和証券福祉財団事務局 TEL:03-5555-4640 FAX:03-5202-2014
～詳細は大和証券福祉財団ホームページを参照してください～

元気シニア応援団体に対する助成活動」募集

- 【対象団体】 高齢者を対象にした健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動を行っている民間非営利の団体、ボランティアグループ、特定非営利活動法人(NPO法人)
- 【対象活動】 地域の高齢者を対象とした健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動
《活動例》 ・身体向上活動(虚弱化予防のための健康体操やウォーキング等)
・自立支援活動(外出支援による閉じこもり防止対策、配食による栄養改善等)
・交流活動(交流サロンでの同世代・他世代とのコミュニケーションによる心身の健康確保等)
- 【助成金額】 1団体当たり上限12万円(助成総額最大は500万円)
- 【活動期間】 2020年4月～2021年3月
- 【詳細・申込】 詳しくは、HPをご覧ください。 <https://www.seiho.or.jp/activity/social/senior/guideline/>
- 【受付期間】 8月16日(金)
- 【問合せ先】 〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル3階
生命保険協会「元気シニア応援活動」事務局
TEL:03-3286-2643/FAX:03-3286-2730 URL:<https://www.seiho.or.jp/>

令和2年度ヤマト福祉財団

障がい者給料増額支援助成金・障がい者福祉助成金

【助成内容】

障がい者給料増額支援助成金

●ジャンプアップ助成金

- ①助成金 定額500万円 ②助成件数 10件程度
③助成対象 障がい者の給料増額のモデルとなる本格的なしくみを取り入れた事業

●ステップアップ助成金

- ①助成金 上限200万円 ②助成件数 20件程度
③助成対象 障がい者の給料増額に効果的な事業、設備に限ります

障がい者福祉助成金

- ①助成総額 1,000万円 1件あたり 最大100万円
②助成対象 ・会議・講演会・研修・出版・啓発・調査・研究・スポーツ・文化の事業等

【受付期間】 令和元年10月1日(火)～平成30年11月30日(土)(当日消印有効)

【問合せ先】 公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局
電話 03-3248-0691 FAX 03-3542-5165

災害ボランティアセンターより

ひたちなか市災害ボランティアセンターFacebook

<https://www.facebook.com/ひたちなか市災害ボランティアセンター-1627972637532836/?ref=bookmarks>

避難行動訓練「EVAG」体験講座を行いました。

7月13日土曜日に防災教育教材「体験・参加型のシミュレーションゲーム(EVAG)」を行いました。参加者は一般の住民をはじめ、地域の自治会長やひたちなか青年会議所、ボランティア連絡協議会顧問等市内外からの防災の意識が高い人たちが集まりました。

講師は一般社団法人 防災教育普及協会より宮崎氏にお越しいただきました。また、今回は協会による茨城県内初開催の避難行動訓練「EVAG」体験講座となりました。

カードを使い、避難をしていく過程をシミュレーションをとおして行いました。参加者からは、自分は怪我している人の役割だった。立場によって避難までのながれが違うことわかり、勉強になった等の感想がありました。今後多くの人が防災の意識を考えるきっかけになればと思います。

(この事業は共同募金から助成を受けて実施しました)



現在受付中の義援金

●平成30年7月西日本豪雨義援金

- (1)平成30年7月豪雨災害義援金
- (2)平成30年7月豪雨岡山県災害義援金
- (3)愛媛県豪雨災害義援金
- (4)平成30年7月広島県豪雨災害義援金

●平成30年北海道胆振東部地震災害義援金 令和元年9月30日(月)まで

●平成28年熊本地震義援金 令和2年3月31日(火)まで

山形県沖の地震について

6月18日(火)22時22分、山形県沖を震源とする地震が発生し、新潟県村上市で震度6強、山形県鶴岡市で震度6弱を観測しました。

村上市社協

被災者総合相談窓口(ゆりはな相談所)を開設し、住民の困りごとの解決を支援してきましたが、現在は村上社協で通常業務の中で相談を受けています。

鶴岡市社協

通常の社協ボランティアセンターを窓口として、地元のボランティアを中心とした活動が行われてきました。

6/22から27までで181名がボランティア活動

28日以降の活動はニーズに応じて通常の鶴岡市社協ボランティアセンターで対応。

※現在義援金の案内はありません。



ボランティア連絡協議会のお知らせ

7月 ボランティア連絡協議会 活動報告

- 25日 役員会
- 29日 移動研修

8月9月 ボランティア連絡協議会 活動予定

- 26日 V連運営委員会 13:30~
しあわせプラザ
- 9月8日 研修会(ヒップホップダンス) 9:30~
総合福祉センター 3F 大会議室

7月 ボランティアグループ 移動研修

- 4日 あおぞら
→(石切山脈、石の百年館)
- 9日 わだちの会
→(柴又帝釈天)
- 16日 さのの会
→(日本ハム・めんたいパーク)
- 22日 那珂湊手話を学ぶ会
→(鹿島神宮・オハヨー乳業)
- 29日 ボランティア連絡協議会
→(真岡木綿会館・久保記念観光文化交流会館)